



## VDI 版 Cisco Jabber Softphone リリース 12.9 のリリースノート

**First Published:** 2020-07-09

**Last Modified:** 2020-11-16

### **Americas Headquarters**

Cisco Systems, Inc.  
170 West Tasman Drive  
San Jose, CA 95134-1706  
USA  
<http://www.cisco.com>  
Tel: 408 526-4000  
800 553-NETS (6387)  
Fax: 408 527-0883



THE SPECIFICATIONS AND INFORMATION REGARDING THE PRODUCTS IN THIS MANUAL ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE. ALL STATEMENTS, INFORMATION, AND RECOMMENDATIONS IN THIS MANUAL ARE BELIEVED TO BE ACCURATE BUT ARE PRESENTED WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED. USERS MUST TAKE FULL RESPONSIBILITY FOR THEIR APPLICATION OF ANY PRODUCTS.

THE SOFTWARE LICENSE AND LIMITED WARRANTY FOR THE ACCOMPANYING PRODUCT ARE SET FORTH IN THE INFORMATION PACKET THAT SHIPPED WITH THE PRODUCT AND ARE INCORPORATED HEREIN BY THIS REFERENCE. IF YOU ARE UNABLE TO LOCATE THE SOFTWARE LICENSE OR LIMITED WARRANTY, CONTACT YOUR CISCO REPRESENTATIVE FOR A COPY.

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

NOTWITHSTANDING ANY OTHER WARRANTY HEREIN, ALL DOCUMENT FILES AND SOFTWARE OF THESE SUPPLIERS ARE PROVIDED "AS IS" WITH ALL FAULTS. CISCO AND THE ABOVE-NAMED SUPPLIERS DISCLAIM ALL WARRANTIES, EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THOSE OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NON-INFRINGEMENT OR ARISING FROM A COURSE OF DEALING, USAGE, OR TRADE PRACTICE.

IN NO EVENT SHALL CISCO OR ITS SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, CONSEQUENTIAL, OR INCIDENTAL DAMAGES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, LOST PROFITS OR LOSS OR DAMAGE TO DATA ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THIS MANUAL, EVEN IF CISCO OR ITS SUPPLIERS HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

Any Internet Protocol (IP) addresses and phone numbers used in this document are not intended to be actual addresses and phone numbers. Any examples, command display output, network topology diagrams, and other figures included in the document are shown for illustrative purposes only. Any use of actual IP addresses or phone numbers in illustrative content is unintentional and coincidental.

All printed copies and duplicate soft copies of this document are considered uncontrolled. See the current online version for the latest version.

Cisco has more than 200 offices worldwide. Addresses and phone numbers are listed on the Cisco website at [www.cisco.com/go/offices](http://www.cisco.com/go/offices).

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/trademarks.html>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

© 2021 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.





## CONTENTS

---

### CHAPTER 1

#### リリースの新機能 12.9 1

ビルド番号 1

新規および更新済み機能 1

12.9(2) 1

新しいサポート対象プラットフォーム 1

12.9(1) 2

Mac OS シンクライアントのサポート 2

新しいサポート対象プラットフォーム 5

録音トーン 5

12.9 5

すべてのプラットフォーム機能 5

HP Thin Pro 機能 6

Ubuntu の機能 6

---

### CHAPTER 2

#### 要件 7

一般的な要件 7

アクセサリ 7

Windows 版 Cisco Jabber 7

Cisco Unified Communications Manager 8

モバイルおよびリモートアクセス (MRA) 向けの Cisco Expressway 8

接続ブローカー: ホスト仮想デスクトップにインストールされます。 8

オペレーティング システム: ホスト仮想デスクトップにインストールされています。 8

サーバオペレーティング システム: ホスト仮想デスクトップにインストールされています。 9

ポート要件 9

サポートされるコーデック	9
要件 – HP Thin Pro	10
要件 – Ubuntu	11
要件: Unicon eLux	12
要件: Windows	13
バージョン サポート戦略	15

## CHAPTER 3

## 制限事項と制約事項 17

一般的な制限	17
コール制御アクセサリ	17
コール保持	17
接続方法の変更	17
Cisco Jabber の機能	18
Cisco メディア サービス インターフェイスとデュアル VLAN	18
Citrix を使用したリアルタイムの Webcam の HDX	19
フォールバックモードのマイクレベル	19
複数のホストされた仮想デスクトップセッション	19
リモート ディスプレイ プロトコルのサポート	19
リモート問題レポートツール (PRT)	19
フォールバックモードのセルフビュー	19
1つのセッションでホストされる仮想デスクトップ (Windows Server 2019)	19
SIP プロファイル	20
VMware ビューでは、USB カメラ リダイレクションはサポートされていない	20
VMware のサポート	20
音声メッセージの録音	20
HP Thin Pro の制限事項	20
プレゼンスの機能拡張	20
MacOS の制限	21
マルチモニタ	21
Windows の制限事項	21
マルチモニタ	21

---

<b>CHAPTER 4</b>	<b>パフォーマンスと動作に関するメモ</b>	<b>23</b>
	一般的なパフォーマンスと動作の注意	23
	Jabra Bluetooth デバイスの設定の調整	23
	カメラのホット スワップ	24
	Echo Cancellation	24
	Jabra ファームウェア	24
	ビデオ コーデックのパフォーマンス	24

---

<b>CHAPTER 5</b>	<b>注意</b>	<b>25</b>
	バグの重大度レベル	25
	バグの検索	26
	リリース 12.9(2) で未解決の問題	26
	リリース 12.9(2) で解決済みの問題	26
	リリース 12.9(1) で未解決の問題	27
	リリース 12.9(1) の解決済みの警告	27
	リリース 12.9 で未解決の問題	27
	リリース 12.9 で解決済みの問題	27







# CHAPTER 1

## リリースの新機能 12.9

- [ビルド番号, on page 1](#)
- [新規および更新済み機能, on page 1](#)

### ビルド番号

Version	ビルド番号
VDI 版 Cisco Jabber Softphone リリース 12.9(2) <ul style="list-style-type: none"><li>• Cisco JVDI Agent</li><li>• Cisco JVDI Client</li></ul>	12.9.2.304552
VDI 版 Cisco Jabber Softphone リリース 12.9(1) <ul style="list-style-type: none"><li>• Cisco JVDI Agent</li><li>• Cisco JVDI Client</li></ul>	12.9.1.304247
VDI 版 Cisco Jabber Softphone リリース 12.9 <ul style="list-style-type: none"><li>• Cisco JVDI Agent</li><li>• Cisco JVDI Client</li></ul>	12.9.0.303399

### 新規および更新済み機能

#### 12.9(2)

#### 新しいサポート対象プラットフォーム

VDI 版 Cisco Jabber Softphone 12.9 (2) は次の新しいプラットフォームをサポートしています。

- Citrix XenApp and XenDesktop 7.15 Cu6 (LTSR)
- Citrix Virtual Desktop とアプリケーション 7 2009 (CR)
- VMware ホライズン 7.13 と VMware ホライズン クライアント 5.5

## 12.9(1)

### Mac OS シンククライアントのサポート

VDI 版 Cisco Jabber Softphone VDI リリース 12.9 (1) のは、シンククライアントとして MacBook (MacOS) プラットフォームをサポートするようになりました。ユーザは、Mac デバイス (MacOS 10.14 または 10.15) を使用して、ホストされた仮想デスクトップ (HVD) にアクセスできます。VDI クライアントをインストールする前に、Citrix Workspace の最新バージョンをインストールしてください。インストールされていない場合、VDI クライアントのインストールは失敗します。MacOS の VDI 12.9(1) 向け VDI 版 Cisco Jabber Softphone は、Windows および Linux プラットフォームですでにサポートされているほとんどのコール機能がサポートされています。「ヘッドセット呼制御」の場合、MacOS は Jabra ヘッドセットのみに対応しています。

VDI 版 Cisco Jabber Softphone MacOS のは、応答/終了、ミュート/ミュート解除などの通話制御を行うために、アクセサリとしてオーディオデバイスの使用もサポートされています。サポートリストは Jabber for Mac に配置されています。詳細については、[https://www.cisco.com/c/en/us/products/unified-communications/uc\\_endpoints\\_accessories.html](https://www.cisco.com/c/en/us/products/unified-communications/uc_endpoints_accessories.html) を参照してください。

#### 要件 — Mac OS

##### サポートされているオペレーティング システム

VDI 版 Cisco Jabber Softphone は、次の MacOS バージョンでサポートされています。

- Mojave (10.14)
- Catalina (10.15)

##### ハードウェア要件

要件:	Mac 版 Cisco Jabber
搭載されている RAM (Installed RAM)	メモリ 2 GB
物理メモリの空き容量	1 GB
ディスクの空き容量	300 MB

要件:	Mac 版 Cisco Jabber
CPU の速度およびタイプ	次のいずれの Apple ハードウェアの Intel Core 2 Duo もしくはそれ以降のプロセッサ <ul style="list-style-type: none"> <li>• iMac Pro</li> <li>• MacBook Pro</li> <li>• MacBook</li> <li>• MacBook Air</li> <li>• iMac</li> <li>• Mac Mini</li> </ul>
I/O ポート	USB 2.0 (USB カメラおよび音声デバイス用)

### Citrix Workspace の要件

VDI 版 Cisco Jabber Softphone Mac OS のリリース 12.9(1) は、Citrix VDI 環境でのみ動作します。Cisco JVDI Client をインストールする前に、Citrix Receiver クライアントではなく、最新の Citrix Workspace クライアントをインストールする必要があります。

- Citrix Receiver 13.0 以降
- Citrix Workspace app 1808 以降
- VMware ホライズン ビュー クライアント バージョン 4.x および 5.x

Citrix Workspace app または VMware ホライズン クライアントは、対応する接続ブローカーのユーザインターフェイスを提供します。

公開されたアプリケーションモードとスクリーンに合わせるオプションはサポートされていません。

## アクセス許可の受け入れ

### Procedure

ユーザが Mac OS で Cisco JVDI Client を初めて起動する場合は、次の必要な権限を許可する必要があります。

Table 1: 必要な権限

権限	説明
アクセスカメラ	ビデオ通話でカメラを使用するか、または [設定 (Settings)] でカメラを開きます。
アクセスマイク	通話中にマイクを使用して音声を再生します。
録音画面	ビデオ通話でカメラを使用するか、または [設定 (Settings)] でカメラを開きます。
アクセスアクセシビリティ	Cisco JVDI Client を Citrix ビューアーと一致させるために必要です。Mac OS 上でアプリケーションを最大化すると、アプリケーションウィンドウは新しい仮想デスクトップ（またはスペース）に配置されます。ユーザが Citrix ビューアーを最大化すると、Jabber のビデオオーバーレイウィンドウは Citrix ビューアーのスペースに配置されます。これを行うには、JVDI がシステムのアクセシビリティへのアクセスを要求する必要があります。ユーザは JVDI の初回実行時にこのポップアップを表示します。

## MacOS インストーラの実行

MacOS インストーラ (PKG) を実行して、Cisco JVDI Client をインストールします。

## Procedure

- Step 1** Install\_Cisco\_JVDI\_Client.pkg ファイルをダブルクリックします。
- Step 2** EULA を読み、同意する場合は [続行 (Continue)] をクリックします。
- Step 3** [インストール (Install)] をクリックしたら、Citrix ビューワーを閉じてくださいというプロンプトを閉じ、[アプリケーションを閉じてインストールする (Close Application and Install)] をクリックします。
- また、現時点で Citrix を閉じることができない場合は、[後でインストールする (Install Later)] をクリックすることもできます。
- Step 4** 残りの画面をクリックして、インストールを完了します。

## 新しいサポート対象プラットフォーム

VDI 版 Cisco Jabber Softphone 12.9 (1) は次の新しいプラットフォームをサポートしています。

- ホストされた仮想デスクトップ (HVD) としての Windows Server 2019
- 接続ブローカーとしての VMWare Horizon 8
- Citrix の仮想アプリとデスクトップでは、接続ブローカーとして CR は最大 2006 です。

## 録音トーン

エージェントにしか聞こえないレコーディング通知トーンがすでに再生できます。顧客にレコーディング トーンを再生することもできます。この機能は、Unified CM Administration の [システム サービス パラメータ (System Service Parameters)] の下でオンにします。録音トーンの有効化の詳細については、「Cisco Jabber リリース ノート」と、「Cisco Unified Communications Manager の機能およびサービスガイド」のモニタリングとレコーディングの章を参照してください。

## 12.9

### すべてのプラットフォーム機能

#### Cisco Jabber のサポート

このリリースでは、次の新しい Windows 版 Cisco Jabber リリース 12.9 の機能がサポートされています。

- 以前のバージョンのクライアントのサインインをブロックする
- シスコ ヘッドセット ファームウェア アップグレード通知
- Cisco Sunkist 730 ヘッドセットプレゼンス LED が Jabber と同期します
- ネットワークに問題が発生した後のカスタムタブ更新

- Jabber ヘルプセンターの追加されたリンク
- 会議を開始する最大 15 分前に参加
- クライアントのテーマに合わせてカスタムタブの調整をプログラムで行います
- PRT ログのリモートコレクション
- Unified CM 会議でサードパーティを削除
- 会議室名で常設チャットルームを検索
- ユーザは、TMM へのアップグレード時に再度サインインすることを余儀なくされます
- チーム メッセージング モードの XMPP 連合連絡先

## HP Thin Pro 機能

### Jabber VDI に対する非全画面表示（ウィンドウ）モードのサポート（Linux のみ）

Linux 版 Jabber VDI の以前のリリースでは、全画面表示モードのみがサポートされていました。非全画面表示モードを設定すると、この機能に影響があります。また、非全画面モードがサポートされています。

## Ubuntu の機能

### Linux シンククライアントのプレゼンスの改善（Ubuntu および eLux のみ）

ホストされた仮想デスクトップから Linux シンククライアント（Ubuntu および eLux）からプレゼンス（ステータス）情報を渡すための、VDI 版 Cisco Jabber Softphone の機能が改善されました。これで、ユーザがシンククライアントをロックすると、そのプレゼンスが不在に更新されます。切断されると、そのプレゼンスがオフラインに更新されます。

#### 新しいパラメータ—HVDDisconnectSignout

- 値—True または False
- デフォルト—False

パラメータが True に設定されている場合、HVD が切断したときに Jabber によってコールアウトされます。

パラメータが False に設定されている場合、Jabber は、HVD が切断されても利用可能として表示されます。



## CHAPTER 2

# 要件

- 一般的な要件 (7 ページ)
- 要件 — HP Thin Pro, on page 10
- 要件 — Ubuntu, on page 11
- 要件: Unicon eLux, on page 12
- 要件: Windows, on page 13
- バージョン サポート戦略 (15 ページ)

## 一般的な要件

一般的な要件は、すべての VDI 版 Cisco Jabber Softphone プラットフォームに適用されます。



### 重要

このガイドに記載されているコンポーネント、バージョンおよび最小ハードウェア要件のみがサポートされています。サポートされていないコンポーネントを使用すると、展開が機能しなくなる可能性があります。

## アクセサリ

推奨される音声およびビデオアクセサリのリストについては、[http://www.cisco.com/c/en/us/products/unified-communications/uc\\_endpoints\\_accessories.html](http://www.cisco.com/c/en/us/products/unified-communications/uc_endpoints_accessories.html) の「*Unified Communications Endpoint and Client Accessories*」を参照してください。

すべての Jabra デバイスが最新のファームウェアを実行していることを確認します。Jabra Direct を使用してファームウェアを更新できます。

## Windows 版 Cisco Jabber

ホストされた仮想デスクトップ (HVD) で実行されている Windows 版 Cisco Jabber のこのリリース。

仮想環境の互換性の詳細については、リリースの Cisco Jabber ドキュメントを参照してください。

## Cisco Unified Communications Manager

推奨: Unified CM リリース 11.5 (1) SU3 以降

最小: Unified CM リリース 10.5

## モバイルおよびリモートアクセス (MRA) 向けの Cisco Expressway

推奨: Expressway X12.5

最小: Expressway X8.11.4



(注) MRA での JVDI は、collab-edge SRV が HVD から解決できることをサポートしていません。この場合、JVDI へのソフトフォンの登録は失敗します。

Split DNS (ネットワーク内外の異なるドメイン) で MRA での JVDI の導入を使用する場合、HVD で内部ドメインを検出しないでください。もし検出した場合、VDI 版 Cisco Jabber Softphone 登録も失敗します。クライアントが内部ドメインを検出しないようにする場合、HVD に Jabber をインストールしている間は UPN を無効にします。

## 接続ブローカー: ホスト仮想デスクトップにインストールされます。

- Citrix XenApp および XenDesktop 6.x、7.x (CR—最大 7.18; LTSR—最大 7.15 CU5) および Citrix 仮想アプリ およびデスクトップ 7 (CR—最大 2006, LTSR—最大 1912 CU1)
- VMware Horizon バージョン 6.x ~ 8.x

接続ブローカーは、ホスト仮想デスクトップへの接続を作成するソフトウェアです。接続ブローカーは、次のような多数のタスクを実行します。

- ユーザ名を検証し、ユーザの接続を提供します。
- ユーザが特定の仮想デスクトップに接続できるようにします。

## オペレーティング システム: ホスト仮想デスクトップにインストールされています。

- Microsoft Windows 8 (32 ビット)
- Microsoft Windows 8 (64 ビット)
- Microsoft Windows 8.1 (32 ビット)
- Microsoft Windows 8.1 64 (64 ビット)
- Microsoft Windows 10 (32 ビット)



- Microsoft Windows 10 (64 ビット)

## サーバオペレーティングシステム: ホスト仮想デスクトップにインストールされています。

- Microsoft Windows Server 2012 R2
- Microsoft Windows Server 2016
- Microsoft Windows Sever 2019

## ポート要件

VDI 版 Cisco Jabber Softphone は、Cisco Jabberと同じポートと、次の追加のポート範囲が必要です。

**Table 2:** ポートの使用

Port Range	説明
16384-32767	RTP の UDP インバウンドおよびアウトバウンド トラフィック (音声およびビデオストリーム)  このポート範囲を減らすように Cisco ユニファイド コミュニケーション マネージャ を設定できます。CSF デバイスに関連付けられている SIP プロファイルの開始/停止メディアポートの設定を変更します。

## サポートされるコーデック

### サポートされるコーデック

#### オーディオ コーデック

- G.722
- G.722.1 (24 および 32k)  
G.722.1 は Cisco ユニファイド コミュニケーション マネージャ 8.6.1 以降でサポートされます。
- G.711 A-law
- G.711 u-law
- G.729a
- Opus  
Opus は、Cisco ユニファイド コミュニケーション マネージャ 11.0 以降でサポートされています。

ビデオコーデック:H.264/AVC

## 要件 — HP Thin Pro

**Citrix Workspace app** または **VMware** ホライズンクライアント: シンクライアントにインストールされています。

HP Thin Pro イメージには、必要な Citrix と VMware のバージョンが含まれています。

Citrix Workspace app または VMware ホライズンクライアントは、対応する接続ブローカーのユーザインターフェイスを提供します。

公開されたアプリケーションモードとスクリーンに合わせるオプションはサポートされていません。

### HP Thin Pro シンクライアント: ハードウェア

HP Thin Pro 6.2 でテストされた次のクライアントハードウェアを推奨します。

- HP t520
- HP t530
- HP t620
- HP t630
- HP t730
- HP mt21

次のクライアントハードウェアを推奨します。これは、HP Thin Pro 7.1 SP 3.3 でテストされています。

- HP t430
- HP t520
- HP t530
- HP t630
- HP t730
- HP mt21

### HP ThinPro プラットフォームイメージ

32-bit: HP ThinPro 6.2

64-bit: HP ThinPro 7.1 SP 3.3 および 7.x バージョン

**Important**

このガイドに記載されているコンポーネント、バージョンおよび最小ハードウェア要件のみがサポートされています。サポートされていないコンポーネントを使用すると、展開が機能しなくなる可能性があります。

## 要件 — Ubuntu

**Important**

このガイドに記載されているコンポーネント、バージョンおよび最小ハードウェア要件のみがサポートされています。サポートされていないコンポーネントを使用すると、展開が機能しなくなる可能性があります。

### Ubuntu デスクトップ イメージ

- Ubuntu 14.04 32b LTS (i386)
- Ubuntu 16.04 64b-alpm LTS (AMD64)
- Ubuntu 18.04 64b-alpm LTS (AMD64)
- Ubuntu 20.04 64b-alpm LTS (AMD64)

### Ubuntu シンククライアント: ハードウェア

シンククライアントの最小ハードウェア要件は次のとおりです。

- インストール済み RAM 2 GB
- 物理メモリの空き容量 1 GB
- 空きディスク容量 256 MB
- CPU: AMD G-T56N 1.65 Ghz、または Intel Core2Duo T7500 2.2 GHz
- USB 2.0 (USB カメラおよび音声デバイス用)

**Citrix Workspace app** または **VMware ホライズン クライアント**: シンククライアントにインストールされています。

- Citrix Receiver 13.0 以降
- Citrix Workspace app 1808 以降
- VMware ホライズン ビュー クライアント バージョン 4.x および 5.x

Citrix Workspace app または VMware ホライズン クライアントは、対応する接続ブローカーのユーザインターフェイスを提供します。

公開されたアプリケーションモードとスクリーンに合わせるオプションはサポートされていません。

## 要件: Unicon eLux



### Important

このガイドに記載されているコンポーネント、バージョンおよび最小ハードウェア要件のみがサポートされています。サポートされていないコンポーネントを使用すると、展開が機能しなくなる可能性があります。

### Unicon eLux プラットフォーム イメージ

- 64 ビット : Unicon eLux 6.5
- 64 ビット : Unicon eLux 6.8
- 64 ビット : Unicon eLux 6.9

eLux パッケージは、Unicon eLux から使用できます。ダウンロードの検索については、eLux サポートにお問い合わせください。

### Unicon eLux シンクライアント: ハードウェア

シンクライアントの最小ハードウェア要件は次のとおりです。

- 1.6 GHz デュアルコア プロセッサ
- 2 GB のメモリ

eLux RP 5.7.0 でテストされた次のクライアント ハードウェアを推奨します。

- HP T620 デュアルコア/クアッドコア
- HP T630 デュアルコア/クアッドコア
- HP T730
- Cisco VXC 6215
- Dell Wyse Z50D

**Citrix Workspace App** または **VMware ホライズン クライアント**: シンクライアントにインストールされています。

Unicon eLux には、必要な Citrix と VMware のバージョンが含まれています。

Citrix Workspace app または VMware ホライズン クライアントは、対応する接続ブローカーのユーザーインターフェイスを提供します。

公開されたアプリケーションモードとスクリーンに合わせるオプションはサポートされていません。

### Cisco Anyconnect (任意)

vpnsystem v1.0-1

## 要件: Windows



### Important

このガイドに記載されているコンポーネント、バージョンおよび最小ハードウェア要件のみがサポートされています。サポートされていないコンポーネントを使用すると、展開が機能しなくなる可能性があります。

### Microsoft Windows シンクライアント: ハードウェア

シンクライアントの最小システム要件は次のとおりです。

- インストール済み RAM 2 GB
- 物理メモリの空き容量 1 GB
- 空きディスク容量 256 MB
- CPU モバイル AMD Sempron プロセッサ 3600 +、2 GHz Intel Core 2 CPU、または T7400 (2.16 GHz)
- DirectX 11 互換 GPU
- USB 2.0 (USB カメラおよび音声デバイス用)

**Microsoft Windows:** シンクライアントにインストールされています。

- Microsoft Windows 8 (32 ビット)
- Microsoft Windows 8 (64 ビット)
- Microsoft Windows 8.1 (32 ビット)
- Microsoft Windows 8.1 (64 ビット)
- Microsoft Windows 10 (32 ビット)
- Microsoft Windows 10 (64 ビット)
- Windows シン PC 32-ビット



**Note** VDI 版 Cisco Jabber Softphone Windows は、Microsoft .NET Framework または Java モジュールを必要としません。

### Windows Embedded Standard シンクライアント: ハードウェア

シンクライアントの最小システム要件は次のとおりです。

- インストール済み RAM 2 GB
- 物理メモリの空き容量 1 GB
- 空きディスク容量 256 MB
- CPU のパフォーマンスは、ビデオの最大解像度に影響します。Windows Embedded Standard シンクライアントでは、予想される解像度は CPU によって異なります。
  - クアッドコア AMD GX-420CA SOC 2 GHz または類似の最大 720p
  - デュアルコア AMD G-T56N 1.65 GHz または類似の 240p まで
  - Eden X2 U4200 1 GHz または同様の CPU を介したデュアルコアによる音声のみのサポート



**Note** これらのハードウェア仕様は、予想される解像度のガイドラインにすぎません。その他の要因は、ビデオの解像度に影響を与える可能性があります。

- DirectX 11 互換 GPU
- USB 2.0 (USB カメラおよび音声デバイス用)

### Windows Embedded Standard: シンクライアントにインストールされています。

- Windows Embedded Standard 7 (64 ビット)  
64-bit Systems (KB4019990) 用の Windows Embedded Standard 8 の更新が必要
- Windows 10 IoT Enterprise

### Citrix Workspace App または VMware ホライズン クライアント: シンクライアントにインストールされています。

- Windows 4.4 以降の Citrix Receiver (ICA)
- Windows 1808 以降の Citrix Workspace アプリ (ICA)



---

**Important** VDI 版 Cisco Jabber Softphone は、Microsoft ストアからダウンロードされた Citrix Workspace アプリをサポートしていません。

---

- Windows 4.1.0 以降の VMware Horizon クライアント  
(バージョン 4.3 および 4.4 はサポートされていません)。

Citrix Workspace app または VMware ホライズンクライアントは、対応する接続ブローカーのユーザインターフェイスを提供します。



---

**Important** Cisco JVDI クライアントをインストールする前に、Citrix の受信側または VMware ホライズンクライアントをシンクライアントにインストールします。

Citrix 環境から VMware 環境（またはその逆）に変更する場合は、Cisco JVDI クライアントを再インストールします。

---

VDI 版 Cisco Jabber Softphone は、VMware および Citrix VDI 環境の両方で、Windows および Linux シンクライアント用の全画面表示およびウィンドウ表示をサポートしています。

## バージョンサポート戦略

- Windows 版 Cisco Jabber および Cisco JVDI Agent の主要バージョン (12.x) は常に一致している必要があります。ただし、JVDI クライアントのバージョンは同じであるか、または最大 2 つのリリース (N-1 のサポート) にすることができます。たとえば、次のバージョンの組み合わせがサポートされています。
  - Windows 版 Cisco Jabber Release 12.9、Cisco JVDI Agent Release 12.9 および Cisco JVDI Client Release 12.9
  - Windows 版 Cisco Jabber Release 12.9、Cisco JVDI Agent Release 12.9 および Cisco JVDI Client Release 12.8
  - Windows 版 Cisco Jabber Release 12.9、Cisco JVDI Agent Release 12.9 および Cisco JVDI Client Release 12.7







## CHAPTER 3

# 制限事項と制約事項

- 一般的な制限 (17 ページ)
- HP Thin Pro の制限事項, on page 20
- MacOS の制限 (21 ページ)
- Windows の制限事項, on page 21

## 一般的な制限

### コール制御アクセサリ

アクセサリコール制御 (通話量の調整、電話の応答または通話の終了、音声のミュート) は、互換性のあるヘッドセットでサポートされています。他の一部のヘッドセットは基本的な機能を提供しますが、アクセサリ VDI 版 Cisco Jabber Softphone コール制御機能は使用できません。互換性のあるヘッドセットとその他のアクセサリの完全なリストについては、[https://www.cisco.com/c/en/us/products/unified-communications/uc\\_endpoints\\_accessories.html](https://www.cisco.com/c/en/us/products/unified-communications/uc_endpoints_accessories.html) を参照してください。

### コール保持

“「存続可能性」”とも呼ばれるコールの保持は、VDI 版 Cisco Jabber Softphone ではサポートされていません。ネットワークの中断が発生し、Cisco Jabber がコール保持モードになると、VDI ユーザに対してコールがドロップされます。

### 接続方法の変更

JVDI クライアントをインストールする前に、必ず Citrix または VMware をインストールする必要があります。したがって、次のいずれかの変更を行った後に、JVDI クライアントを再インストールする必要があります。

- Citrix または VMware のアップグレード
- Citrix から VMware、または VMware から Citrix への切り替え

## Cisco Jabber の機能

VDI 版 Cisco Jabber Softphone リリース 12.9 は、次を除き、すべての Windows 版 Cisco Jabber リリース 12.9 向け機能をサポートしています。

- エージェントのグリーティング
  - アプリケーション共有 (Application sharing)
  - [ハブ (Hub) ]メニューからのオーディオ デバイスの選択
  - シスコ ヘッドセット ファームウェア アップグレード通知 (Linux)
  - Cisco Sunkist 730 ヘッドセットプレゼンス LED が Jabber と同期します (Linux)
  - Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony (SRST)
  - チーム メッセージング モードのカスタム連絡先
  - 遠端カメラ制御 (FECC)
  - 連邦情報処理標準 140-2 (FIPS 140-2) および情報保証 (IA) のコンプライアンス
  - H-264 高プロファイルサポート
  - IM 専用画面共有
  - 改善されたビデオ解像度
  - Cisco Jabber Jabber へのコール
  - Cisco Jabber デスクフォン ビデオ (シンクライアントがユーザのデスク フォンに接続している場合にデスクトップ上に表示されるビデオ)
  - Kerberos および共通アクセス カード (CAC) とシングル サインオン (SSO)
- VDI 版 Cisco Jabber Softphone は CAC をサポートせず、SSO でのみ Kerberos をサポートします。
- PreferP2PDesktopShare (Cisco Jabber 構成ファイルにある、ビデオ共有を介して人物間の画面共有を優先順位付けするための構成パラメータ)
  - サイレント モニタリング
  - スーパーバイザーバージ
  - ワイヤレス画面共有
  - チームメッセージングモード用の XMPP 連合

## Cisco メディア サービス インターフェイスとデュアル VLAN

Cisco Media Services Interface (MSI) およびデュアル VLAN は、このリリースではサポートされていません。

## Citrix を使用したリアルタイムの Webcam の HDX

VDI 版 Cisco Jabber Softphone カメラの HDX プラグアンドプレイはサポートされていません。Citrix カメラのインタラクションに HDX Webcam を使用することを推奨します。

## フォールバックモードのマイクレベル

ユーザがヘッドセットをのプラグを抜き差しすると、VDI のフォールバックモードではマイクのレベルが 54% にリセットされます。これは Citrix オーディオデバイスマッピングの問題です。

## 複数のホストされた仮想デスクトップセッション

VDI 版 Cisco Jabber Softphone は、複数の HVD セッションで、期待どおりに動作しない場合があります。電話サービス接続には影響はありませんが、ビデオの場合やビデオをプレビューする際に、ビデオまたはセルフビューの位置が間違っている場合があります。

## リモート ディスプレイ プロトコルのサポート

VDI 版 Cisco Jabber Softphone は、次のプロトコルのみをサポートしています。

- Citrix ICA
- VMware: PC を介した IP (PCoIP) および VMware ブラスト

## リモート問題レポートツール (PRT)

仮想チャネル接続が切断されている場合、リモート PRT 機能は動作しません。

## フォールバックモードのセルフビュー

VDI フォールバックモードでは、セルフビューが Citrix HDX Web カメラまたは VMware 仮想 Web カメラ で表示されないことがあります。

## 1 つのセッションでホストされる仮想デスクトップ (Windows Server 2019)

VDI 版 Cisco Jabber Softphone 12.9(1) は、1 つのセッションでホストされる仮想デスクトップ (HVD) として Windows 2019 をサポートしていません。Windows 2019 が VMware VDI 環境でシングルセッションのデスクトップで、Jabber for Windows が VDI モードで実行されていない場合は、次の回避策を使用してください。

HVD の Windows レジストリに次のように追加します。

```
[HKEY_CURRENT_USER\Software\Cisco Systems, Inc.\JVDI] "isVDIEnabled"="true"
```

レジストリを編集した後、Cisco Jabber を再起動します。

## SIP プロファイル

Cisco ユニファイドクライアント サービス フレームワーク (CSF) デバイスを作成する場合は、デバイスの **SIP プロファイル** を指定します。SIP プロファイルでは、登録タイマーおよびキープアライブタイマー、メディア ポート、サイレント制御など、電話機の特定の SIP 情報を提供します。



**Important** セキュア電話プロファイルを選択した場合は、Certificate Authority Proxy Function (capf) 認証モードを **Null** 文字列で指定しないでください。この設定を VDI 版 Cisco Jabber Softphone と併用すると、Cisco Unified Communications Manager への Cisco Jabber 登録に失敗します。

## VMware ビューでは、USB カメラ リダイレクションはサポートされていない

USB カメラリダイレクションは、VMware ビューではサポートされていません。

## VMware のサポート

VDI 版 Cisco Jabber Softphone の 12.8 以降では、ディスプレイ スケーリング モードがサポートされています。ユーザは [VMware オプション (VMware Options)] メニューを確認し、[スケーリングの表示を許可 (Allow Display Scaling)] がオフになっていることを確認する必要があります。

VDI 版 Cisco Jabber Softphone は、VMware および Citrix VDI 環境の両方で、Windows および Linux シンクライアント用の全画面表示およびウィンドウ表示をサポートしています。

## 音声メッセージの録音

Windows Server 2019 環境では、VDI 版 Cisco Jabber Softphone は、音声メッセージを録音できない場合があります。この問題を解決するには、HVD のマイクのプライバシー設定を確認し、必要に応じてアプリがマイクにアクセスできるようにします。

## HP Thin Pro の制限事項

### プレゼンスの機能拡張

プレゼンスの機能拡張は HP Thin Pro では機能しません。

## MacOS の制限

### マルチモニタ

MacOS では、VDI 版 Cisco Jabber Softphone は全画面モードでの複数の物理モニタをサポートしません。Citrix Workspace では、[全画面で表示すべて使用 (Use all displays in full screen)] 設定を必ずオフにする必要があります。この設定では、現在のディスプレイで全画面モードがサポートされています。

## Windows の制限事項

### マルチモニタ

Windows では、VDI 版 Cisco Jabber Softphone は、Citrix Workspace アプリの複数仮想モニタ (「モニタレイアウト」機能) をサポートしません。





## CHAPTER 4

# パフォーマンスと動作に関するメモ

- 一般的なパフォーマンスと動作の注意 (23 ページ)

## 一般的なパフォーマンスと動作の注意

### Jabra Bluetooth デバイスの設定の調整

ほとんどの Jabra Bluetooth デバイスでは、オーディオパスの立ち上げ時に短時間の遅延（約 1 ～ 3 秒）が発生します。サポートされている Jabra Bluetooth デバイスの場合、Jabra Direct でデバイス設定を変更すれば遅延をなくせます。詳細については、Jabra の Web サイトをご覧ください。

#### Before you begin

Jabra Direct をインストールする必要があります。

#### Procedure

- Step 1** Jabra Direct を開きます。
- Step 2** 設定を変更する Jabra デバイスをクリックします。
- Step 3** [設定 (Settings)] をクリックします。
- Step 4** [ソフトフォン (PC) (Softphone (PC))] をクリックして展開します。
- Step 5** [優先ソフトフォン (Preferred softphone)] リストから、[Cisco Jabber] を選択します。
- Step 6** [電話回線を開く (Open phone line)] を [オン (On)] に設定します。
- Step 7** [PC オーディオ (PC audio)] を [オフ (Off)] に設定します。
- Step 8** [適用 (Apply)] をクリックします。

## カメラのホットスワップ

VDI 版 Cisco Jabber Softphone では、通話の開始時にビデオの品質が設定されます。サポートされている HD カメラのいずれかで通話を開始してから、標準解像度のカメラに切り替えると、ビデオの品質が影響を受けます。カメラの切り替えは、通話と通話の間で行うことをお勧めします。

## Echo Cancellation

エコー キャンセレーションは、音声コールに対してのみ有効になります。

## Jabra ファームウェア

すべての Jabra デバイスが最新のファームウェアを実行していることを確認します。Jabra Direct を使用してファームウェアを更新できます。詳細については、Jabra の Web サイトをご覧ください。

## ビデオ コーデックのパフォーマンス

ソフトウェアのデコードは CPU に大きく依存します。下位の Cpu を使用した Cisco JVDI Client の推定 cpu 使用率は次のとおりです。

- 1.5 ghz、デュアルコア CPU: 65%(55 to75%)
- 1.5 GHz、クアッドコア CPU: 35% (25~45%)

組み込みのハードウェアデコーダを搭載したカメラを使用すると、CPU の負荷が軽減されます。





# CHAPTER 5

## 注意

- バグの重大度レベル, on page 25
- バグの検索 (26 ページ)
- リリース 12.9(2) で未解決の問題 (26 ページ)
- リリース 12.9(2) で解決済みの問題 (26 ページ)
- リリース 12.9(1) で未解決の問題 (27 ページ)
- リリース 12.9(1) の解決済みの警告 (27 ページ)
- リリース 12.9 で未解決の問題, on page 27
- リリース 12.9 で解決済みの問題, on page 27

## バグの重大度レベル

既知の不具合またはバグには、不具合の優先度を示す重大度レベルが設定されています。これらのリリース ノートには次のバグ タイプが含まれています。

- 重大度レベル 1 または 2 のすべてのバグ
- 重大度レベル 3 の重要なバグ
- 重大度レベル 6 の機能拡張要求を除く、お客様が発見したすべてのバグ

重要度	説明
1 壊滅的 (Catastrophic)	ほぼ一般的な状況において、システム全体が機能不全に陥る、または主なサブシステムの動作が停止する、またはネットワーク上の他の装置が妨害を受けるが、回避策がありません。
2 重大 (Severe)	重要な機能が使用できなくなり、回避策がありません。その他の機能および残りのネットワークは正常に動作します。
3 中程度 (Moderate)	異例の状況で機能不全に陥るか、重要度の低い機能がまったく使用できなくなります。または、その他の機能不全に陥りますが影響を小さくする回避策があります。  ドキュメンテーション バグの最も高いレベル。

重要度	説明
4 軽微 (Minor)	極めて異例の状況で機能不全に陥りますが、動作は基本的に特に操作しなくても回復します。ユーザは回避策を講じる必要はなく、パフォーマンスへの影響は許容範囲内です。
5 表面的 (Cosmetic)	システムの機能に対する悪影響はありません。
6 機能強化 (Enhancement)	新機能または機能改善に対する要求です。

## バグの検索

ここに示されていないバグを検索するには、バグ検索ツールを使用します。

### 手順

- 
- Step 1** バグ検索ツールにアクセスするには、<https://tools.cisco.com/bugsearch/search> をクリックします。
  - Step 2** 自分の Cisco.com のユーザ ID とパスワードでサインインします。
  - Step 3** 特定の問題の情報を検索するには、[検索 (Search for)] フィールドにバグ ID 番号を入力して Enter を押します。または、製品およびリリースで検索できます。
- 

## リリース 12.9(2) で未解決の問題

このリリースに未解決の不具合 (バグ) はありません。

## リリース 12.9(2) で解決済みの問題

警告 ID 番号	重大度	説明
<a href="#">CSCvw35385</a>	3	新規インストール後の Windows 版 Jabber VDI のクラッシュ
<a href="#">CSCvu83690</a>	3	Jabber Web カメラプレビューは、Web カメラの設定を調整するために使用されます
<a href="#">CSCvw46240</a>	3	JVDI を使用した Zoom 通話中に、Citrix セッションがクラッシュする

## リリース 12.9(1) で未解決の問題

このリリースに未解決の不具合（バグ）はありません。

## リリース 12.9(1) の解決済みの警告

警告 ID 番号	重大度	説明
<a href="#">CSCvu82405</a>	3	Jabber VDI は、選択的コール録音の録音トーン再生を開始します。
<a href="#">CSCvu83690</a>	3	Jabber Web カメラプレビューは、Web カメラの設定を調整するために使用されます

## リリース 12.9 で未解決の問題

警告 ID 番号	重大度	説明
<a href="#">CSCvu82405</a>	3	Jabber VDI は、選択的コール録音の録音トーン再生を開始します。
<a href="#">CSCvu83690</a>	3	Jabber Web カメラプレビューは、Web カメラの設定を調整するために使用されます

## リリース 12.9 で解決済みの問題

警告 ID 番号	重大度	説明
<a href="#">CSCvu37138</a>	4	VDI フォールバックモードの Jabber は、「接続ステータスの表示」の下に誤ったチャンネル情報を表示します。
<a href="#">CSCvs49186</a>	6	JVDI 経由で HVD を使用している際の Jabber12.7。会議機能から削除不可

